浦添市内部事務システム構築・運用事業質問事項及び回答

	資料名	頁	質問内容	回答
1	別紙③_非機能要件一覧	-	記入要領シートでは ・原則対応していただきたいものになります。 対応度に各機能要件・非機能要件に対する対応方法を記入すること。 対応度（F列）に以下の区分に従い、入力すること。 〇：対応可能 △：条件に応じて対応可能 ×：対応不可 となっていますが、各シートは対応可否と対応可能レベルを記載するようになっています。（対応度（F列）は存在しておりませんでした） どのように入力するのがよろしいでしょうか。	大変失礼いたしました、T列への記載をお願いしたい形となります。 「基準レベルでの対応可否」につきましては、I列に記載のあるレベルへ対応できるのか、〇△×の記載をお願いします。△×の場合、どのレベルであれば対応可能なのか記載をお願いします。その他事項がありましたら、備考への記載をお願いいたします。
2	別紙①_機能要件一覧	-	項番70　供覧する供覧ルートの設定は、職名等が設定できること。 について供覧ルートの名称を職名等が設定できるということでしょうか。 それとも供覧ルート上に職名を設定できるということでしょうか。 例：起案者→Aさん→Bさん→係長→D課長　※係長は職名指定 ※項番79と項番80も同様	供覧ルート上に職名を設定できることを指しています。

3	別紙①_機能要件一覧	-	項番161、162 告示又は公告が必要な文書については、必要な情報を入力し、公告式主管課に対し公示申請又は告示申請・承認ができること。 について告示や公告であることが設定でき、電子決裁にて公告式主管課に対して承認依頼を回すというような運用でも問題ありませんでしょうか。 差支えなければ告示と公告の運用のフローなどがあればご提示いただけないでしょうか。運用フローにより、システム上でどのような運用が良いか最適なご提案が可能です。	問題ありません。 【運用フロー】 ①各課にて告示・公告の起案作成→決裁終了②各課→各実施機関の総務担当部署に告示番号・公告番号の採番の申請③各実施機関の総務担当部署にて承認し採番終了
4	別紙②_帳票一覧	-	システム名：文書管理 帳票名：例規記号番号一覧 例規記号番号とは例規文書を施行する際の施行番号というような意味合いでよろしいでしょうか。	例規記号番号は以下を想定しています。 ①条例②規則③訓令甲④訓令乙⑤指令（達）⑥告示⑦公告
5	別紙②_帳票一覧	-	システム名：文書管理 帳票名：特殊文書収発簿 特殊文書とはどのような文書を指しますでしょうか。文書の種別が管理でき、一覧を出力できればよろしいでしょうか。	書留等の郵送物を受付する収受簿となります。（浦添市文書取扱規程第９条関係様式第５号）
6	別紙②_帳票一覧	-	システム名：文書管理 帳票名：金券収発簿 金券とはどのような文書を指しますでしょうか。文書の種別が管理でき、一覧を出力できればよろしいでしょうか。	郵送されてくる現金書留や切手等の管理ができる収受簿となります。（浦添市文書取扱規程第９条関係様式第６号）

7	調達仕様書（案）	2頁	調達仕様書(案)やスケジュール(案)で、財務会計システムの構築が契約締結日～令和9年10月31日となっています。 予算編成分については、令和9年10月31日までですが、執行分については、令和10年3月31日までの構築期間との認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりとなります。
8	調達仕様書（案）	3頁	(3)システム構築・初期設定　にて、 本番環境、テスト環境、検証環境の構築とありますが、 全システムについて、３環境作成との認識で合っていますでしょうか。	ご認識のとおりとなります。 環境数に関して増減等の意見がありましたら、別紙⑥意見書にてご意見をお願いいたします。 (例：他自治体での実績を基に、2環境で十分、4環境必要、等)
9	データ移行要件一覧		シート：【財務会計】調達用移行データ一覧 項番14に「収納連動環境設定」という記載があります。 税目コードと財務側の科目コードの変換テーブルの認識で合っていますでしょうか。	ご認識のとおりとなります。
10	別紙②_帳票一覧		システム名：財務会計 帳票一覧について、名称ではパッケージから出力可能なのか判断がつかないものが多く見受けられます。 帳票について、どういった用途や出力項目を教えていただけないでしょうか。	添付した帳票一覧は現財務会計システムから出力される帳票一覧となっています。 帳票の用途・項目については機能要件一覧をご確認ください。
11	01_契約書案　他03_スケジ	2	財務会計をＲ９．１１～予算編成機能の運用保守開始、Ｒ１０．４～予算編成機能以外運用保守開始と記載されており、スケジュールではＲ９．１１～並行稼働となっております。 こちらは、Ｒ９．１１～新システムで予算編成を本番利用する。という想定でよかったでしょうか。	ご認識のとおりです。 財務会計システムの次期システムは、 R9.11月～　予算編成機能のみ稼働 R10.4月～　すべての機能を稼働 となります。
12	01_契約書案　他03_スケジ	2	Ｒ９年度執行伝票は全て旧システムを利用する想定でよかったでしょうか（Ｒ１０．４頃の出納閉鎖期間については、旧システムで運用する想定でよかったでしょうか。）	ご認識のとおりです。 R9年度の予算執行は、現財務会計システムで行います。

13	03_スケジュール案	2	Ｒ１０．７頃まで、決算、決算統計等機能の利用が必要かと想定しております。こちらは旧システムで運用する想定でよかったでしょうか。（旧システムはＲ１０年度中一定期間まで利用可能でしょうか）	ご認識のとおりです。 R9年度の決算、決算統計は現財務会計システムで行います（現システムは、R10.9月まで契約を延長しております）。